



貴船小だより

令和4年12月9日
北九州市立貴船小学校
文責:校長 辻 健一郎

貴ツズ (き)まりを守る子ども (ふ)り返り、よく考える子ども (ね)ばり強くがんばる子ども

月日の経つのは早いもので、令和4年も結びの月を迎えました。2学期は、学校での授業や行事、体験学習だけではなく、PTAや地域の行事も行われ、みんなの笑顔が多かった2学期だったと感じています。PTA主催の「肝試しであそぼうさい」や、地域行事「ランタンフェスティバル」など、ご協力いただきました多くの方々に感謝申し上げます。ありがとうございました。

さて、12月4日(日)から12月10日(土)までは人権週間です。子ども達がこれから生きていくうえで「差別」「偏見」「思い込み」といったものに正しい人権意識をもって立ち向かうために、強さと正しさをもって社会をよりよく変えていくことができる人になって欲しいと思います。人権週間に関わらず、日々の教育活動を通じて子ども達に浸透する人権教育の取組を進めていこうと思います。皆様のご理解とご協力をお願いします。

<持久走大会 寒い中頑張って走りました!>

12月6日(火)に、全校持久走大会を実施しました。やや風が強く、寒い中での開催となりましたが、子ども達は自分の持っている力を発揮し、最後まであきらめずに走りぬくことができました。冷たい風が吹く中、たくさんの拍手や「頑張れ」「もうすぐゴールよ」「ファイト」など心温まる応援をいただきましたことに心から感謝申し上げます。ありがとうございました。



【1年生:800m】



【2年生:800m】



【3年生:1000m】



【4年生:1000m】



【5年生:1200m】



【6年生:1200m】

<広がっています あいさつの輪!>

2学期の始業式で、「あいさつ」と「丁寧な言葉づかい」の話をしました。現在、3年生が朝の健康チェックの場所で、「貴船小あいさつ隊」として活動しています。大きなあいさつの声が響き、さわやかな朝を届けられています。進んであいさつをする子どもが増えています。あいさつがこだまする貴船小学校。とても素敵です。



11月25日(金)に3校合同人権講演会が中島市民センターでありました。元助産師の嶋井元子さんの「命の大切さを学び、親子の絆を深めよう」というお話でした。その中で、「子育ては脳育て」という言葉がありました。人間にとって大切な脳。新生児期から児童期は脳を育てる上でも非常に大切な時期。子どもの話に耳を傾け、しっかりとかわることが脳を育てる上でも大切だというお話でした。たくさんの命の誕生に立ち合ってきた先生の、心にしみわたるとても素敵なお話でした。